

「広報 QL21」誕生！！クオリティライフ 21 城北の関連ニュースをお届けします。



クオリティライフ 21 城北計画図

現場の状況

現場では、今年の5月から中央病院の建設に着手しました。

これまで地下部分を掘る準備として土が崩れてこないよう山留めと呼ばれる地中壁を造っていました。(10月までに終了)



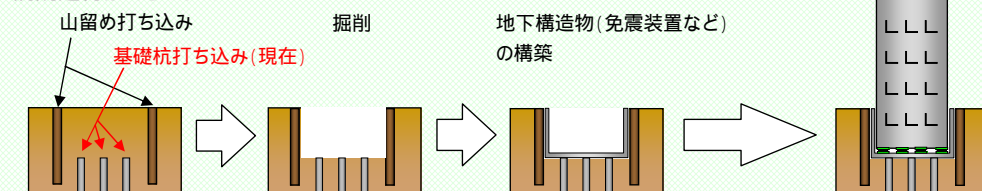
写真左 山留壁打ち込み中

写真右 基礎杭打ち込み中



現在は、下の図のような病院建物の基礎となる杭を打ち込んでいます。

病院建物ができるまで



山留めとは？

左の写真のように長い鋼材（長さ約7m）を地中に縦に埋めて並べていき、土を掘った後に土が崩れてこないよう山留めと呼ばれる壁を造ります。

壁ができあがったら内側の土を掘り、構造物（地下階や免震装置など）のスペースを確保します。

施工業者

現場内は様々な工事があり、たくさんの業者が施工しています。まだまだこれから増えていく予定ですが現在現場内で施工している元請業者は下記のとおりです。

調査・工事内容	施工業者	連絡先
埋蔵文化財発掘調査	安西工業株式会社	981-7035
西部医療センター中央病院(仮称)新築工事	安藤・村本・加賀田・内藤・栄興特別共同企業体	910-1580
〃 新築衛生工事	三機・日比谷・綜合特別共同企業体	910-3551
〃 新築空調工事	三機・中部・綜合特別共同企業体	910-3551
〃 新築ガス工事	東邦瓦斯株式会社	872-9223
〃 新築電気工事	トーエネック・第一・トエック・ビエス特別共同企業体	908-2485
〃 新築受変電工事	三菱電機株式会社中部支社	565-3017
〃 新築昇降機工事	三菱電機株式会社中部支社	565-4066

埋蔵文化財発掘調査

5haもある広大な現場では平成17年から順次、教育委員会の協力の下、遺跡の発掘調査を行っています。

このあたりは平手町遺跡や志賀公園遺跡等に位置し、弥生時代から中世にわたる土器や茶碗が過去にも出土しています。

今年度で現場内の全域の調査が終了する予定です。



写真上 発掘調査状況
写真左 発掘された土器
写真下 上空写真



ワークショップ開催！

クオリティライフ 21 城北では東隣の志賀公園と一体的に整備したまちづくりを目指しています。

そこで住民の方の意見を取り入れ、まちづくり活動に活かすため月に1回程度、ワークショップを開催しています。

参加は随時受付中です。

ワークショップとは...

- ・ワークショップとは「仕事場」を意味します。
- ・つまり、仕事場で作業を共同で行い、気づいたことを皆で相談しながら解決していくと言う意味から転じたものです。
- ・「まちづくり」でも皆で話し合って納得のいく方向を見出していくことを「ワークショップ」と言うようになりました。



広報なごやなどで募集した参加者のみなさんは約30名。地元の方はもちろん、名東区からの参加者もいらっしゃいます。左の写真は記念すべき第1回の様子です。これまでに3回開催されており、活発な議論が交わされています。

裏面では過去3回の議論の内容をふりかえっております。「いやいや、もっとこうしたい方がいい。」などご意見をお持ちの方は是非ワークショップに参加してみてください。

ワークショップの記録

■第1回 8月23日(土)「はじめまして」 場所:金城コミュニティセンター

志賀公園ウォッチング
志賀公園の現状を把握するため公園内をウォッチングしました。

他己紹介
参加者がお互いのことを知るために隣に座った人について皆さんの前で紹介しあいました。

概要説明
Aシートを用いてQL21の概要説明をしました。

参加動機、議論したいことのまとめ
各々の参加動機などを付箋に書いてもらい取りまとめました。結果は第2回の資料として配布しました。(吹き出し:参加動機などの一部)

近所に住んでいるので関心を強く持っています。地域で民生委員をやっており、又、老人の立場からも色々参考になる意見が出せればと思います。

金城学区でお世話になっていますので健康づくりの件で微力ながらお役に立てればと思います。志賀公園が市民の方々にとって心癒されるウォーキングコース、介護されている方々にとっても利用できるようなしたい。

住民の色々なアイデアで市内有数のモデル的なものを作り上げたい。

健康・福祉エリアとして世代を超えた交流のできる多目的広場の充実。病気の方だけでなく健康増進プログラムの充実。乳児から高齢者が日常生活を伴って心身共に健康に生きるためのハードとソフトの充実に貢献したいです。特に高齢者と未就園児との交流プログラムに参画したい。

作りっぱなしではなく常に地域住民の集える場所に。子供の目線を入れたい。

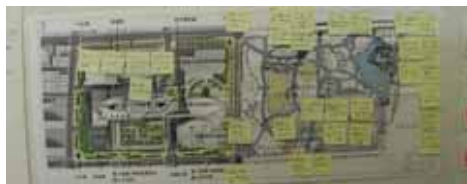
■第2回 10月4日(土)「フリートークとグループ討議テーマの検討」 場所:総合社会福祉会館(北区役所7階)



3グループに分かれて議論
「○○したい(のような)クオリティライフ21城北」というテーマで議論しました。

ほんの一例・・・
○自然を大切に安心して子育てできる QL21
○子供の目線に立った QL21
○赤ちゃんからシルバーまで楽しくリフレッシュできる QL21
○地域の人交流できる QL21
○他都市のモデルになるような QL21
○行きたくなる QL21

議論の結果
各グループの内容を全体発表して今後、議論していくテーマを下記のとおりABCの3つに絞りました。



A 安全で安心して利用できる QL21 城北	B 誰もが気持ちよく利用できる QL21 城北	C 自然環境を活用し、すでにある 環境にも配慮したQL21 城北
- 安心して利用できる - 安全性が確保されている - 施設はバリアフリー化している - 外からの交通アクセスがしやすい	- 多世代の交流、対話、参加がある - 病院関連施設と一体的に利用 - 公園利用者のモラルが向上している - 利用施設が充実している	- 四季を感じる自然がある - 周辺環境へ配慮している - くつろぎ・癒しの場になっている - 環境に配慮した素材を使っている

■第3回 10月25日(土)「各テーマごとのイメージ・方向性発表」 場所:アーバニア志賀公園集会所

クオリティライフ 21 城北 PR DVD 上映
PR DVD を観るによりクオリティライフ 21 城北のイメージをより深く理解していただきました。

テーマ別グループ分け
自分が議論したいABCのグループへ分かれました。
それぞれのグループから他のグループの参加者に対して勧誘スピーチを行い入れ替えを行いました。

グループ討議
各グループで自己紹介をしました。
ABCそれぞれのテーマのキーワードごとに下記のような意見を出し合いました。

A (安心・安全)	B (気持ちよく利用)	C (環境)
・バスの利便性を高める。	・今の公園は交流がしづらい。	・水や光や風を有効に採りいれた施設を。
・自転車、歩行者の安全なアクセスが必要。	・花壇を地元小学校で分担すると、愛着がわくのでは。	・病院にいても、自然を感じて公園に行きたくなるように。
・交通渋滞にならない誘導。	・志賀公園の案内や志賀地区の歴史掲示板の様にPR場所として活用。	・全ての樹木に樹名板を取り付ける。
・駐車場の利用制限。	・便利で快適な公園を利用するには受益者負担も必要では?	・公園や建物の外周には低木を植栽。
・駐輪対策・車イス対策。	・マナー違反にはペナルティも必要。	・病院での待ち時間を有効に活用できるような、公園内に呼び出し案内の設備を設ける。
・照明灯を増加する。	・屋外ステージはあまり使われていない。	・四季を感じる植物や花などを植える
・地震時に避難出来る安全な場所がほしい。	・子供目線の遊び場が不足。	・友愛広場を芝生広場として広く。
・小さな段差はなくす。	・ドッグランや犬を通した交流の場の設置。	・公園内に屋根付きの休憩所は不要。
	・公園内の樹木は少し整理する。	・車いすでも利用可能な散策路を整備。

これらの意見はほんの一部です。次回以降はこの意見をもっと掘り下げて議論していく予定です。

■次回予定 第4回 11月15日(土)「具体的検討内容の発表」 場所:アーバニア志賀公園集会所

■次回以降のワークショップの予定 (場所は未定です。)

第5回 12月6日(土)「イメージ平面図等の説明と討議」

第6回 12月20日(土)「イメージ平面図等の確認と次回以降のワークショップの進め方の検討」

日頃より皆様にはクオリティライフ21城北整備事業にご理解、ご協力いただきありがとうございます。さて、本年5月の西部医療センター中央病院(仮称)建設着手からはや半年が経過し、現場では中央病院の基礎杭工事や埋蔵文化財発掘調査が鋭意進められています。この「広報QL21」は皆様に周辺整備も含めたクオリティライフ21城北事業の現在の状況をできるだけお伝えするために作成しました。今後は回覧板などにより、定期的にお知らせしていきたいと考えております。これからの地元の方々と現場をつなぐ架け橋となれば幸いです。また、現場等に関してご意見がありましたら下記の連絡先までお願いします。今後ともよろしく願いいたします。 名古屋健康福祉局クオリティライフ21城北推進室

○クオリティライフ21城北に関すること	健康福祉局健康部クオリティライフ21城北推進室	052-972-2605
○西部医療センター中央病院(仮称)の建設に関すること	名古屋市監督員事務所	052-910-1590
○西部医療センター中央病院(仮称)に関すること	病院局管理部 経営企画室	052-972-2610
○現場内の埋蔵文化財発掘調査に関すること	教育委員会 見晴台考古資料館	052-823-3200